

回答例：怪しい箇所の指摘と理由

1. 差出人のメールアドレス

表示：system-admin@abc-security.com

怪しい点：会社の公式ドメインはabc-company.comであるはずなのに、abc-security.comという別のドメインを使用している。

理由：攻撃者が公式ドメインに似せたドメインを作成し、信頼性を装っている可能性が高い。

2. リンク先のURL

表示：http://abc-security-update.com/login

怪しい点：abc-security-update.comという公式とは異なるドメインを使用している。

理由：正規のサイトであれば、公式ドメインabc-company.comを使用するはず。リンク先が不正なサイトである可能性が高い。

3. 本文中の緊急性の強調

該当部分：※本メール受信後、24時間以内にご対応いただけない場合、アカウントが一時的にロックされる可能性があります。

怪しい点：急いで対応させようとしている。

理由：フィッシング攻撃では、受信者の判断力を鈍らせるために緊急性を煽る表現を使うことが多い。

4. 不自然な連絡先情報

電話番号：03-1234-5678

怪しい点：一般的すぎる番号であり、実在する番号か不明。

メールアドレス：support@abc-company.com

怪しい点：本文の差出人のメールアドレスと異なる。

理由：公式の連絡先情報を装っているが、一貫性がなく信頼性に欠ける。

5. 本文の挨拶や署名の簡素さ

挨拶：平素より弊社システムをご利用いただき、誠にありがとうございます。

怪しい点：具体的な社名や受信者の名前が記載されていない。

署名：株式会社ABC システム管理部

怪しい点：担当者名がなく、署名が簡素。

理由：大量送信を目的としているため、個別の情報が含まれていない。

6. メールの形式

使用されているURLがHTTP

該当部分：http://abc-security-update.com/login

怪しい点：セキュリティに関する連絡であるにもかかわらず、暗号化されていないHTTPを使用している。

理由：正規の企業であれば、セキュリティ強化のためにHTTPSを使用するはず。

7. メールの本文に不自然な点がある

文体の不一致や誤字脱字

怪しい点：本文中に不自然な日本語や誤字がないか確認する。

理由：攻撃者が外国人である場合、不自然な日本語になることがある。